

名前	目	科	解説
アワフキ	カメムシ目	アワフキムシ上科	排泄物を泡状にしたもの。ファーブルによると、南フランスではカッコウのつばと伝えられている。
コメツキムシ	甲虫目	コメツキムシ科	カブトムシ亜目
クロウリハムシ	甲虫目	ハムシ科	ウリ科の葉以外に、カーネーション、ナデシコの花も食べる。
センチコガネ	甲虫目	センチコガネ科	糞虫、カブトムシ亜科 「センチ」は便所を指す語「雪隠（せっちん）」が訛ったもので、糞に集まる性質に由来
ワカバグモ	クモ目	カニクモ科	目が8個
ハバチの仲間	ハチ目	ハバチ亜目（広腰亜目）	腰が広いので見分ける 刺さない
ヨツボシケシクスイ	甲虫目	ケシクスイ科	クヌギコナラの樹液、頼む氏も食べる
ハモグリバエ	ハエ目	ハモグリバエ科	ナス、トマト、かぼちゃ農業害虫と言われている。
モリチャバネゴキブリ	ゴキブリ目	チャバネゴキブリ科	森林性
ヨコズナサシガメ	カメムシ目	サシガメ科	毒はないが、刺されると痛い
ハサミムシ	ハサミムシ目		子供が母親を食べる 英語ドイツ語では耳の虫と言われている。寝ている間に耳に入ってくるという意味
ナナフシ	ナナフシ目		節足動物門昆虫綱 敵に襲われた際に脚を自ら切り離す自切を行う種が多い、幼齢幼虫時の場合再生する
グンバイムシ	カメムシ目	グンバイ科	羽が透明のレース状で、形が軍配に似ている。
ムシヒキアブ	ハエ目	ムシヒキアブ科	
ツチカメムシ	カメムシ目	カメムシ亜科	カメムシには珍しく、全体楕円形
ヒゲコメツキメス	甲虫目	カブトムシ亜科	オスは立派なくし状の触覚、メスは鋸歯状の触覚
ユウマダラエダシャク	鱗翅(チョウ)目	シャクガ科	食草 マサキ・コマユミ、ニシキギ
コウガイビル	ウズムシモク	コウガイビル科	扁形動物門（プラナリア、サナダムシなど）女性の髪飾りである笄（こうがい）に頭部の形を見立てた 体の中央腹面に肛門を兼用する口がある。消化管は口から体の前後方向へと分岐しながら伸び、それぞれの先で袋状に終わる。
キアシナガバチの巣	ハチ目	スズメバチ科	
ツノゼミ	カメムシ目	ツノゼミ科	分類学的にはヨコバイやゼミに近縁
オサムシかゴミムシの幼虫	甲虫目	オサムシ亜科	オサムシ亜目の陸生オサムシ類に属する科の昆虫の多くはゴミムシと呼ばれ
ゴミムシ（解説）	甲虫目	オサムシ亜科	コウチュウ目（鞘翅目）オサムシ科、あるいはこれに近縁な科の類の中から目立ったものを除いた、雑多なものをまとめて呼ぶ名称である。
チュウレンジバチ？			腰がくびれているのは細い穴の中で方向を返還させるため、アリなど良い例
シテムシの死体			モンシテムシは、親が子に口移して餌を与える行動も知られており、ここまで幼虫の世話をする例は、甲虫では他に見られないものである。